



日本のまちかど

刻^{とき}を重ねた新しいふるさと多摩ニュータウン

知恵と技がつくり出した都市の情景

人並みが絶えないパルテノン大通りとサンリオピューロランドへの十字路周辺

開発当初は陸の孤島で、泥んこ道
を走るバスだけが交通手段でしたが、
1974年に京王線、小田急線が相
次いで開通。新宿と直結することで、
多摩センター周辺は飛躍的に活気づ
きました。
駅前から、日本初の広幅員40mの
歩行者専用道路パルテノン大通りを
歩くと、丘の上プラザ、京王プラザ
ホテル、三越や大塚家具、レストラ
ンやカフェが並び、その先にはギリ
シャ神殿のような文化施設パルテ
ン多摩の大階段が見えてきます。こ
のパルテノン多摩は、内外の一流ア
ーティストが出演する大小のホール
をメインに、ギャラリーやレストラ
ン、市民の文化活動やコミュニテイ

戦後の東京都市圏の住宅不足を背
景に、緑の多摩丘陵に構想された新
しい都市多摩ニュータウンは、広大
な2900haの地に人口32万人とい
う、県庁所在都市に匹敵する規模で
計画されました。西の千里ニュータ
ウンと並び、人の知恵と技を駆使し
た東の多摩ニュータウンは、計画づ
くりから45年、入居開始から40年、
常に脚光を浴び、また多様な影も落
としながら都市創造の歴史を刻んで
きました。
多摩センターは、その多摩ニュータ
ウンの文字通り中心です。いま街は
どんな表情なのか、どんな人々が集
うのか、その様子を眺めてみましょう。

UR都市機構の情報誌・ユアールプレス

UR PRESS

vol.23
Spring
2010

CONTENTS

02 日本のまちかど
刻^{とき}を重ねた新しいふるさと多摩ニュータウン
知恵と技がつくり出した 都市の情景



05 特集対談 **Think Now** 第4回
少子高齢社会の都市と住宅
時代が求める柔軟な仕組みづくりとは
財団法人計量計画研究所 理事長 黒川 洸 × 作家 幸田 真音



11 経済講座 第4回
インフラはシステムが命
優れたシステム構築で日本はまだ発展できる
(株) 双日総合研究所副所長 主任エコノミスト 吉崎 達彦



13 *TownScope* タウンスコープ 第4回
市民の心が紡ぎ出す 黒塀と町屋の佇まい
—越後の北の城下町「村上」
タレント 大桃 美代子

15 Theひと —日本の技の匠—
「ものづくり日本大賞」受賞者を訪ねる
ハンマー1本で新幹線の顔を作り出す
独自の打ち出し加工技術の匠
第2回ものづくり日本大賞 経済産業大臣特別賞受賞
(株)山下工業所 相談役 山下 清登



17 URのしごと
UR賃貸住宅の新たな活用
コミュニティ支援プロジェクト/子育て支援プロジェクト/高齢者支援プロジェクト

21 URからのお知らせ

22 編集後記